

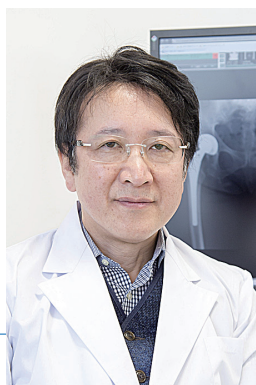
いしずえ整形外科

大久保機能再建クリニック&リハビリテーション

人工股関節手術・人工膝関節置換術で 25000症例を超える実績（2013年12月現在） 磨き抜かれた手技で、難症例にも対応

いしずえ整形外科はJR戸塚駅から徒歩2分と交通至便な地にあり、毎日多くの患者が訪れる。29年間にわたって関節・脊椎疾患治療に携わる大久保俊彦院長のモットーは、「常に患者さんの立場に立って最善の医療を提供する」。

人工関節手術においては症例ごとにアレンジを加え、術後のリハビリにも力を入れる。



院長
大久保 俊彦

おおくぼ・としひこ / 1983年杏林大学医学部卒業後、日本医科大学麻酔科や横浜市立大学整形外科、横浜市市民病院、関東労災病院、横浜南共済病院への勤務、大口東総合病院整形外科部長、西横浜国際総合病院関節外科センター長を経て、いしずえ整形外科を開設。92年に横浜股関節研究会を設立、2007年にNPO法人骨・関節研究会を設立、日本整形外科学会認定整形外科専門医など。

迅速な診断・治療で 痛みを取り除く

2011年8月に開設した、いしずえ整形外科。JR戸塚駅に隣接しアクセスもよく、東海地方など遠方から来院する患者も多い。大久保院長は

「医院の名称の『いしずえ』とは『ここから始める』という意味。私のめざす医療をこの地から発展させたいという想いを、礎の言葉に託しました」と大久保院長は語る。

数々の総合病院で関節疾患治療に携わり、人工股関節置換術、人工膝関節置換術、寛骨臼回転骨切り術、外反骨切り術など豊富な手術経験をもつ。

扱う疾患は幅広く、迅速で正確な診断・治療が基本方針。痛みを抱えて来院した場合に、原因を突き止め、速やかに痛みを取り除くことに努める。必要ならMRI、CTなどの精密検査を連携する近隣の病院で即日行う体制も整えている。「例えば腰痛で来院されたら、指圧やストレッチ、注射、姿勢制御のコレット装着などを組み合わせ、その日に痛みをとる治療を行います」と患者の立場に立ってすぐその場で治療を施す。

長期間維持できる 人工関節のために

人工関節手術においては、長年の経験を生かし、さまざまな角度から工夫を重ねる。例えば、骨盤側の臼蓋という骨を削って人工股関節のカップを設置する際に、ネジを使わずに固定する「プレスフィット」という技術を重視するのでもその一つだ。

「プレスフィット固定によりできるだけ、長期間にわたって人工関節を維持できるように患者さんの骨の状態を見極め、適確に手術器具を選択します。」

また、股関節が変形した状態を長期間そのままにしておくと、筋肉の拘縮が起こり伸縮できなくなるため、手術中に筋肉のバランスを整える手技を加える事によって、術後のスムーズな動きを実現する。そのため杖なし歩行が基本である。「骨の脆弱化が進んでいる難症例や、一度入れた人工関節を入れ替える再置換術にもこれ



人工関節の設置位置や筋の処置を行い、術後の早期回復と運動機能の向上をめざす。

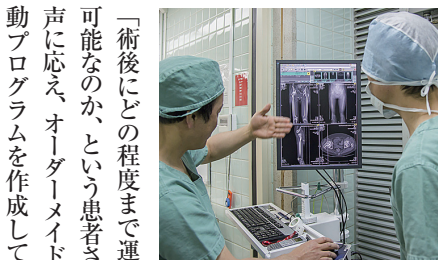
機能向上をめざし エクササイズも指導

入院期間は2〜4週間。初期の感染症は術後3週間で起るため、血液検査で感染症を慎重に確認したうえで退院する流れを重視する。

大久保院長はNPO法人「骨・関節研究会」の代表も務め、メディカルリハビリという術後のエクササイズの指導にも力を入れる。



機能向上のためエクササイズにも力を入れる。



患者の体への負担を抑えた検査を実施。術前に綿密にシミュレーションする。

現在では2つの病院と連携して手術を実施しているが、今後は戸塚駅からアクセスのよい新設立の平成横浜病院にて本格的に手術を行う予定で、より多くの患者のために専門性の高い医療を提供していくという。

HOSPITAL DATA

いしずえ整形外科

大久保機能再建クリニック&リハビリテーション

院長	大久保 俊彦
診療科目	整形外科、スポーツ整形、リハビリテーション
所在地	神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-12 フタバビル501
TEL	045-881-1188
URL	http://www.ishizue-seikei.com
交通	JR東海道線、横須賀線(湘南新宿ライン)、 横浜市営地下鉄ブルーライン「戸塚駅」 から徒歩1分(戸塚区役所となりのビル)。